

北彩祭 文化祭の部 大成功！

9月22日、「きたきた北あー！ Awesome(オーサム・素晴らしい) Festival!(フェスティバル) ～今こそ楽しむ時～」のテーマのもと、大津市民会館で文化祭を行いました。2学期に入り、大津市内の小中学校で新型コロナウイルスによる学級閉鎖が相次いでおり、この文化祭の開催についても、みなさんの健康状況によって、様々な想定をしていましたので、無事に開催できたことを本当にうれしく思います。感染症対策を図りながら準備や練習に取り組んでくれた、生徒のみなさんに感謝します。

さて、これまでは石山駅に集合し京阪電車を利用して、大津市民会館に移動していましたが、



今年は学校に集合し、貸切バスで移動しました。まず、集合時に体育館で全校制作「モザイクアート」のお披露目がありました。ステージの幕が開くと、1cm四方の色紙を貼ったA4用紙390枚分の巨大な作品があり、学校の風景とともに、本校のマスコットキャラクター「北さん」が、「リアル北さん」に変身して現れました。作業中はどんな作品になるのか、全く分かりませんでしたが、改めて、みんなで力を出しあうことの大切さや、それが結集した時の力の大きさを感じさせてくれる素晴らしい作品となりました。



市民会館では、吹奏楽部の演奏と生徒会執行部によるパフォーマンスで文化祭をスタートしました。観客席の生徒や保護者も手拍子で参加したり、大きな歓声があがったり、会場が一体となって大いに盛り上がりました。



午後は合唱コンクールです。最初に声出しを兼ねて、全校生徒で校歌を歌いました。コロナの関係でおそらく4年ぶりの全校生徒による校歌斉唱です。モザイクアート同様、みなさんの力の結集を感じさせる歌声が会場に響き渡りました。そして、各クラスの発表です。どのクラスもすばらしい歌声を会場いっぱいに響かせてくれました。各クラスとも、これまでの取り組みの中でいろいろなことがあったと思います。しかし、それらを乗り越えて、それぞれ自分たちのクラスらしい合唱に仕上がったように思います。皆さんの一生懸命さと合唱に込めた思いがしっかりと伝わってきました。しっかりと歌い上げた歌声はもちろん、指揮者の指示のもとクラス全員が一丸となって、整然と入退場する姿にも感動しました。



開会式で、「ステージの上と観客席で、心のコミュニケーションをとってほしい」「北大路中学校に関わるみなさんの気持ちがより一層まとまる、オーサムフェスティバル、素晴らしい文化祭にしてほしい」という話をしましたが、みなさんは、見事にそれを実行してくれました。一生懸命に発表し、しっかりと鑑賞する、そして、大きな拍手で仲間の努力を賞賛する姿に感激しました。会場にいるみなさんの心が一つになった、すばらしい文化祭になりました。この文化祭で発揮されたみなさんの力は伝統的な力であり、北中生の底力だろうと思います。無限の可能性を感じさせるみなさんには、次の体育大会の成功、そして、日常の学校生活を充実させ、よりすばらしい北大路中学校の歴史と伝統を築いていくことを期待しています。

最後になりましたが、この文化祭のために、計画、準備、運営と長期にわたって取り組んだ生徒会執行部のみなさん、本当にありがとうございました。

〈保護者様へ〉

文化祭には、お忙しい中、たいへん多くの保護者の皆様に足をお運びいただき、ありがとうございました。また、受付等運営を支えてくださったPTA役員の皆様、本当にありがとうございました。来週の体育大会につきましても、参観をお待ちしています。なお、校地内には駐車場がございませんので、お車でのご来校はお控えください。ご協力お願いいたします。

